

会食におけるクラスターの発生について（第1報）

令和2年12月5日（土）、本市内で行われた会食において、接客関係については徹底されていましたが、個室に在席していた方の中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・12月10日（木）に、新型コロナウイルス感染症であることが判明した患者とともに会食した8名について、同日以降に医療機関等で順次検体を採取し、PCR検査を実施したところ、12月13日（日）までに7名の陽性が確認されました。
- ・患者については、現在、感染症指定医療機関等への入院などを調整しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴はありませんが、県外往来に関しては現在調査中です。

2 患者概要

(1) 年代等

区分	20代	30代	40代	50代	計
同僚	2	4	1	1	8

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症